

様式第4のル（第4条、第5条関係）

(表)
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要				
配管の設置	地上設置	有・無		
	地下設置	有・無		
	道路下設置	有・無		
	線路下設置	有・無		
	河川保全区域内設置	有・無		
	海上設置	有・無		
	海底設置	有・無		
	道路横断設置	有・無		
	線路下横断設置	有・無		
	河川等横断設置	有・無		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置	有・無		
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		
橋への取付け設置	有・無			
配管の諸元	配管	延長	km	
		外径	mm	
		厚さ	mm	
		材料		
		条数	条	
	最大常用圧力	kPa		
	弁の材料			
	管継手	溶接管継手材料		
		フランジ式継手材料		
		絶縁用継手材料		
	配管の諸元	溶接	方法	
			機器	
材料				
伸縮吸収措置の方法				
防食被覆		塗装材料		
		覆装材料		
防食被覆の方法				
電気防食		対地電位平均値		
		電位測定端子間隔	km	
		防食の種類		
加熱又は加温設備		有・無		
漏えい拡散防止措置の方法				
運転状態の監視装置		要・不要(有無)		
配管系の警報装置		要・不要(有無)		
安全制御装置		要・不要(有無)		
圧力安全装置		要・不要(有無)		
圧力安全装置の材料				
漏えい検知装置		要・不要(有無)		
漏えい検知装置	流量測定	秒		
	圧力測定器設置間隔	km		
漏えい検知口設置間隔		m		
緊急遮断弁		要・不要(有無)		
緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要（有無）	ポ ン プ 室 の 構 造 等	種類・型式			
	感震装置等		要・不要（有無）		ポンプ	全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時	
		強震計	設置間隔		km	基数	基	
			性能					
	通報設備		要・不要（有無）		ポ ン プ 室 の 構 造	壁		
	警報装置の種類					床		
	化学消防自動車		要・不要（有無）			柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数			台	はり	
			設置場所				屋根	
		巡回監視車	台数			台	窓	
			設置場所				出入口	
	資機材倉庫設置場所					階数		
	資機材置場設置間隔		km			建築面積	m ²	
	予備動力源の容量					延べ面積	m ²	
	保安用接地		有・無		ピグ取扱い装置		有・無	
	標識等	位置標識設置間隔			m	消火設備		
		注意標示設置間隔			m			
注意標識設置場所								
その他必要な事項								